令和７年度

茨城大学大学院農学研究科（修士課程）
１０月入学学生募集要項

一　　般　　入　　試
社 会 人 特 別 入 試
外国人留学生特別入試

茨城大学大学院農学研究科

〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１
電　　話　　０２９－８８８－８５１９
Ｅ－ｍａｉｌ　iugsa_nyushi@ml.ibaraki.ac.jp

目　　　次

茨城大学大学院農学研究科修士課程の教育目的とアドミッションポリシー・・ 1

学生募集要項

［一般入試］
１．専攻及び募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
２．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
３．選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
４．試験日時及び場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
５．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
６．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
７．その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

［社会人特別入試］
１．専攻及び募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
２．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
３．選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
４．試験日時及び場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
５．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
６．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
７．長期履修学生制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
８．その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

［外国人留学生特別入試］
１．専攻及び募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
２．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
３．選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
４．試験日時及び場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
５．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
６．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
７．その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

○　事前審査(出願資格認定審査)について・・・・・・・・・・・・・・・15
○　個別の入学資格審査（出願資格審査）について・・・・・・・・・・・15
○　安全保障輸出管理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
○　個人情報の取扱いについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
○　災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除について・・16
○　学費の免除及び徴収猶予（延納・月割分納）について・・・・・・・・16
○　奨学金について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
○　入学試験個人成績の開示について・・・・・・・・・・・・・・・・・16

研究概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

各種様式・その他
１．志願者名票〔一般入試・社会人特別入試・外国人留学生特別入試〕
２．受験票・写真票〔一般入試・社会人特別入試・外国人留学生特別入試〕
３．志望理由書〔一般入試・社会人特別入試・外国人留学生特別入試〕
４．コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

茨城大学大学院農学研究科修士課程の
教育目的とアドミッションポリシー

【教育目的】

２１世紀に求められる環境と調和した人類の持続的発展のために，農学を基盤とした食料・生命・環境に関する幅広い基礎知識と専攻分野における高度な専門知識・技術及び研究開発能力を備え，地域・国際社会で自立的に問題解決ができる力を持った人材の養成を目的としています。

【アドミッションポリシー】

A　農学研究科において入学者に求める能力は以下である。

① 農学研究科で学ぶ基礎として，農学および関連分野における基礎学力を有しており，研究遂行に必要な研究手法および技術を理解している，あるいは理解する意欲がある。

② 地域および国際社会の農業や食品分野の課題を多面的に判断し，理解している，あるいは理解する意欲がある。

③ 他文化や多様な価値観を理解するための他者と協働するコミュニケーション力や語学力を修得している，あるいは修得する意欲がある。

④ 明確な目的意識と旺盛な探究心を持って農学系高度専門職業人として活躍する意欲がある。

⑤ 獲得した高度な専門知識および技術を活かし，地域社会の抱える課題を食料・生命・環境の件から解決する意欲がある。

B　農学研究科の入学者選抜においては以下の能力・成果を評価する。

① 農学全般の課題を理解し，解決に導くための必要となる基礎学力および研究遂行に必要な研究手法および技術の理解

② 多様な文化や国際社会を理解する上で必要となる語学力

③ 農業全般に渡る多様な課題を総合的に理解するために必要な論理的思考力と判断力

入学者選抜において上記の能力・資質を確認するため，英語においては研究遂行や国際交流に必要とされる英語の基礎力及び活用力を評価し，専門試験においては専門分野の基礎学力および研究についての基礎的理解を評価し，面接においては研究遂行に必要な論理的思考力と判断力を評価する選抜試験を行い，総合的に判断する。

農　学　専　攻

アジア展開農学コース

【教育目標】

生物生産の高度化や食品の安全に関わる知識と技術を学び，グローバル，特にアジアの農業生産力の向上と安定的な食料供給に貢献できる高度専門職業人を育成します。

※このコースでは全ての授業が英語により開講されます。

応用植物科学コース

【教育目標】

植物生産に係る技術や防疫，品種開発，利用などについて専門的に学び，先端的農業技術の開発などを通じて２１世紀の持続可能社会の発展を担う高度専門職業人を育成します。

実践農食科学コース

【教育目標】

分子レベルから個体に至るまでの生命現象の本質を学び，生物固有の能力を活かしたモノづくりや健康で豊かな人間生活を創造する食料・食品開発を担う高度専門職業人を育成します。

地域共生コース

【教育目標】

環境保全や社会基盤整備，社会構造などの知識や分析手法を専門的に学び，地域や国際社会と連携しながら環境と調和した２１世紀の持続可能社会の発展を担う高度専門職業人を育成します。

令和７年度茨城大学大学院農学研究科（修士課程）
１０月入学一般入試学生募集要項

日本の大学を卒業あるいは卒業見込みの外国人留学生は，一般入試を受験することになるので注意すること。

１．専攻及び募集人員

専　　攻	募集人員	コ　ー　ス
農学専攻	若干名	アジア展開農学
		実践農食科学
		応用植物科学
		地域共生

（注意）１．募集人員には，連携大学院方式による募集人員（独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携，国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携）を含む。
２．募集人員の中には，社会人特別入試（若干名）を含む。詳細については，７ページ以降を参照のこと。
３．日本の大学ではない大学を卒業あるいは卒業見込みの外国人留学生の場合は，外国人留学生特別入試学生募集要項（１１ページ以降）による。

２．出願資格

出願資格は以下の（１），（２）を満たしている者とする。

（１）TOEFL, TOEIC, IELTS 試験のいずれか一つを受験していること（受験時期は問わない）。

（２）次の各号のいずれかに該当すること。

① 大学を卒業した者及び令和７年９月卒業見込みの者
② 学校教育法第１０４条第７項の規定により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和７年９月までに授与される見込みの者
③ 外国において，学校教育における１６年の課程を修了した者及び令和７年９月までに修了見込みの者
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者及び令和７年９月までに修了見込みの者
⑤ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和７年９月までに修了見込みの者
⑥ 文部科学大臣が指定した者
⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和７年９月までに修了見込の者
⑧ 外国の大学その他の外国の学校において，修業年限が３年以上である課程を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和７年９月までに授与される見込みの者（注１）
⑨ 外国において学校教育における１５年の課程を修了した者，外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１５年の課程を修了した者又は我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１５年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で，本大学院において，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（注１）
⑩ 学校教育法第１０２条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの（注１）
⑪ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和７年９月２０日までに２２歳に達する者（注２）

（注１）上記（２）⑧・⑨・⑩で出願しようとする者は，事前審査（出願資格認定審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照すること。
（注２）上記（２）⑪で出願しようとする者は，個別の入学資格審査（出願資格審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照すること。

３．選抜方法

入学者の選抜は，英語，専門試験及び面接の結果を総合して判定する。志望理由書，最終学校の成績証明書等は参考資料とする。なお，アジア展開農学コースを志望した場合は，英語により専門試験と面接を実施する。

	選　　抜　　方　　法
英　　語	出願時に提出する英語能力試験の成績評価証明書の成績をもとに点数化します（試験は実施しません）。
専門試験	①　志望するコースに係わる卒業論文の内容（志望するコースに係わる卒業論文を履修していない者は入学後の研究計画）について５分程度の発表を行います。 ②　①の発表について１０分程度の質疑応答を行います。
面　　接	１０分程度の面接を行います。志望理由書及び成績証明書は面接時の参考資料とします。

注意事項

専門試験ではあらかじめ，卒業論文の計画及び内容（入学後の研究計画）についてＡ４判片面１枚の資料を作成しておくこと（文字サイズは１０．５ポイント以上，カラー可）。この資料を試験当日に１０部持参すること。

４．試験日時及び場所

試験当日の集合時刻及び試験開始時刻については出願期間終了後に送付する受験者心得をもってお知らせします。

月　　日	専　攻	コ　ー　ス	選　抜　方　法	試験場所
令和７年 ８月２３日（土）	農学専攻	アジア展開農学 実践農食科学 応用植物科学 地域共生	専門試験 面　　接	農学部

５．出願手続

（１）提出書類等

志願者は，５ページの提出書類等に検定料３０，０００円の**振替払込受付証明書を同封**し，朱書きで「大学院入学願書在中」と記入した封筒（角形２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕）に入れて提出すること。

検定料の納入方法

＜金融機関の窓口で納入する場合＞

ア　**本学所定の**振込依頼書（注３）を銀行，信用金庫，農協などの金融機関に持参して納入すること。
イ　振替払込受付証明書と振替払込請求書兼受領書は，金融機関の受領印があることを確認の上，受け取ること。
ウ　**振替払込受付証明書を提出書類等とともに同封して出願すること**。
エ　振替払込請求書兼受領書は本人の控えとして，受験票が手元に届くまで大切に保管すること。

＜コンビニエンスストアで納入する場合＞

ア　「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照の上，納入すること。
イ　出願期間最終日の納入受付時間は午後３時までとなっているので，注意すること。

＜クレジットカードで納入する場合＞

ア　e-apply（イーアプライ）ホームページ（ＵＲＬ：https://e-apply.jp/e/ibaraki-gs/ ）にアクセスし，納入手続きを行う。
イ　納入手続き完了後，支払完了後に送信されるメールに記載のある URL よりアクセスすること。
ウ　PDF ファイルをダウンロードの上，「申し込み明細」をプリントアウトすること。
エ　「申し込み明細」に印字された「収納証明書」を切り取り，**提出書類等とともに同封して出願すること**。
オ　出願期間最終日の納入受付時間は午後３時までとなっているので，注意すること。

（注１）振込時の振込手数料は，振込人負担となる。
（注２）提出書類等が受理された後は，いかなる理由があっても振込済の検定料は返還されない。
（注３）本学所定の振込依頼書は窓口での配布と郵送のいずれかによる。窓口及び郵送先は６ページの〈問い合わせ先〉となる。郵送を希望の場合は返信用封筒（角型２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕に宛先記入の上，１４０円切手を貼りつけたもの）を送付すること。
（注４）コンビニエンスストア及びクレジットカードで納入する場合の操作方法等のお問合わせ先は次のとおりである。
〈お問合わせ先〉（株)キャリタス「学び・教育」出願・申込サポートセンター
（電話　０１２０－２０２－０７９）
（注５）　災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除の特別措置を希望する場合は，１６ページの○災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除 を確認すること。

提出書類等	摘　　　　　要
(1) 志願者名票	本研究科所定の用紙。
(2) 受験票・写真票	本研究科所定の用紙。写真は，上半身正面脱帽で出願前３か月以内に撮影したもの。（４ｃｍ×３ｃｍ ）
(3) 志望理由書	本研究科所定の用紙。
(4) 成績証明書	出身大学の学長（学部長）が作成し，**厳封**したもの。 **発行から３か月以内**のものに限る。 ※出願資格（２）⑧、⑨、⑩、⑪により審査のうえ出願資格を得た者は、提出を省略できる。
(5) 卒業（見込）証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。**発行から３か月以内**のものに限る。 ※出願資格（２）⑪により審査のうえ出願資格を得た者は、提出を省略できる。
(6) 受験票送付用封筒	長形３号（１２ｃｍ×２３．５ｃｍ）の封筒に宛先（郵便番号，住所，氏名）を明記し，速達郵便料金の切手４１０円分を貼付すること。
(7) 学士の学位授与（申請）証明書	出願資格（２）②に該当する者は，大学改革支援・学位授与機構から学士の学位が授与された旨明記された証明書，又は同機構に学士の学位授与の申請をしている旨を明記された証明書（様式任意。出身大学長又は学校長が作成）を提出すること。
(8) 学士学位に相当する学位の授与（申請）証明書	出願資格（２）⑧に該当する者は，学士の学位に相当する学位が授与された旨明記された証明書，又は学位授与の申請をしている旨を明記した証明書（様式任意。出身大学長又は学校長が作成）を提出すること。
(9) 英語能力試験の成績評価証明書	下記の試験のいずれかの成績評価証明書(スコアシート)の写しを1部提出すること。また，試験当日に成績評価証明書の**原本**を必ず持参すること。 ① TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate(公式認定証) ② TOEIC-IPテストのScore Report(受験者用控えスコア票) ③ TOEFL-iBTのExaminee Score Report又はTest Taker Score Report(受験者用控えスコア票)**※注意事項３　ⅰ）．参照** ④ TOEFL-PBTのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ⑤ TOEFL-ITPのScore Report(受験者用控え) **※注意事項３　ⅱ）．参照** ⑥ IELTSのTest Report Form(公式成績証明書) ※受験時期は問わない

注意事項

1．出願資格（２）⑪に該当する者は，本研究科において個別の入学資格審査（出願資格審査）で出願資格を認定した通知書の写しを提出すること。

2．志望する指導教員の専門分野及び研究概要については，１７～１９ページを参照のこと。

アジア展開農学コースを志望する場合は，志望する指導教員に申し出ること。

3．提出書類(９)での注意点を以下に記す。

ⅰ）「Test Taker Score Report」は，ETSから郵送されたスコア票のみを認めます。インターネット上でダウンロードし印刷したスコア票は利用できません。

ⅱ）⑤のスコア票には，記載事項が公式に認定されていることを示す実施団体の公印がありません。⑤で出願する場合には，記載事項に誤りがない旨を明記した公的な文書を実施団体(大学等)に申請しておき，出願時に提出すること。

ⅲ）TOEIC，TOEFL，IELTS試験の成績評価証明書が届くまでに期間を要すため，提出日に間に合うように受験すること。

ⅳ）令和2年度以降にオンラインで受験した英語能力試験の成績評価証明書についても有効とする。成績評価証明書は，原則，実施団体より郵送される紙の成績評価証明書の提出を基本とするが，紙の成績評価証明書が発行されない英語能力試験については，インターネット上でダウンロードし，印刷した成績評価証明書も有効とする。

なお，出願時に有効な成績評価証明書が提出できない場合は，出願を受理しない。

提出書類等に不備があったものは，いかなる場合でも出願を受理できない。

（２）出願期間

令和７年７月２８日（月）から８月１日（金）まで（期間内必着）

期限後に到着したものは受理しないので，早めに出願するように注意すること。

（３）出願方法

・ 出願書類等を**郵送**で提出する場合は，必ず**書留**とし，封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし，８月１日（金）までに**必着**のこと。
・ 封筒を直接持参する場合は，出願期間中の午前９時から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時までの間に６ページの７．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで提出すること。

（４）受験票等の送付について
- 出願手続き終了者には，出願期間終了後，受験票及び受験者心得を受験票送付用の封筒に同封して送付する。
- 受験票等が届かない場合は，下記の７．その他に記載の〈問い合わせ先〉に確認すること。
- 出願後に，住所を変更した場合には，速やかに下記の７．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで届け出ること。

出願に当たっては，あらかじめ志望する指導教員に問い合わせをし，研究内容，指導について確認しておくこと。

６．合格発表
- 令和７年９月９日（火）午後１時に農学部ホームページ上で合格者の受験番号を発表するとともに，合格者本人に郵送で通知する。
  農学部ホームページ：【https://www.agr.ibaraki.ac.jp/】
- 電話等による照会には一切応じない。不合格者には通知しない。

７．その他
（１）入学料及び授業料

入学料　　２８２，０００円
授業料　（前期分）２６７，９００円　（年額　５３５，８００円）

（注１）入学手続きまでに入学料及び授業料の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料が適用されることになる。
（注２）在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されることになる。
（注３）希望者は，入学料免除制度，授業料免除制度により選考の上，入学料，授業料の減免・徴収猶予を認められることがある。詳細は１６ページの ○学費の免除及び徴収猶予（延納・月割分納）について を確認すること。
（注４）入学時に納入する金額は，上記入学料に加え，学研災保険料などが含まれた金額となる。入学時納付金の金額については「入学手続案内」で別途周知する。

（２）**注意事項**

① 試験当日は必ず**「受験票」**及び**「**（出願時に提出した）**英語能力試験の成績評価証明書（原本）」**を持参すること。
② 健康上その他の理由により，受験又は修学に特別な配慮を必要とする者は,出願時に申し出ること。
③ 検定料を振り込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んだ場合は，検定料の返還請求ができるので申し出ること。なお，返還される金額は，振込手数料を差し引いた金額となる。
④ 不明な点は，下記に問い合わせること。なお，出願前に志望する指導教員に連絡を取り,あらかじめ確認すること。

〈問い合わせ先〉
茨城大学大学院農学研究科入試係
〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　　電話　０２９－８８８－８５１９
E-mail：iugsa_nyushi@ml.ibaraki.ac.jp

令和７年度茨城大学大学院農学研究科（修士課程）
１０月入学社会人特別入試学生募集要項

日本の大学を卒業あるいは卒業見込みの外国人留学生は，一般入試を受験することになるので注意すること。

１．専攻及び募集人員

専　　攻	募集人員	コ　ー　ス
農学専攻	若干名	アジア展開農学
		実践農食科学
		応用植物科学
		地域共生

（注意）１．募集人員には，連携大学院方式による募集人員（独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携，国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携）を含む。
２．日本の大学ではない大学を卒業あるいは卒業見込みの外国人留学生の場合は，外国人留学生特別入試学生募集要項（１１ページ以降）による。

２．出願資格

出願資格は以下の（１）～（３）を満たしている者とする。

（１）入学時に１年以上の社会的経験（企業・官公庁・教育機関等での就業（家事従事等の経験を含む。））を有する又は有する見込みであること

（２）TOEFL，TOEIC，IELTS 試験のいずれか一つを受験していること（受験時期は問わない）

（３）次の各号のいずれかに該当すること
① 大学を卒業した者
② 学校教育法第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者
③ 文部科学大臣が指定した者
④ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和７年９月２０日までに２２歳に達する者（注）

（注）上記（３）④で出願しようとする者は，個別の入学資格審査（出願資格審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照のこと。

３．選抜方法

入学者の選抜は，英語，専門試験及び面接の結果を総合して判定する。志望理由書，最終学校の成績証明書等は参考資料とする。なお，アジア展開農学コースを志望した場合は，英語により専門試験と面接を実施する。

	選　　抜　　方　　法
英　　語	出願時に提出する英語能力試験の成績評価証明書の成績をもとに点数化します（試験は実施しません）。
専門試験	①　志望するコースに係わる入学後の研究計画について５分程度の発表を行います。 ②　①の発表について１０分程度の質疑応答を行います。
面　　接	１０分程度の面接を行います。志望理由書及び成績証明書は面接時の参考資料とします。

注意事項

専門試験ではあらかじめ，入学後の研究計画についてＡ４判片面１枚の資料を作成しておくこと（文字サイズは１０．５ポイント以上，カラー可）。この資料を試験当日に１０部持参すること。

４．試験日時及び場所

試験当日の集合時刻及び試験開始時刻については出願期間終了後に送付する受験者心得をもってお知らせします。

月　　日	専　　攻	コ　ー　ス	選　抜　方　法	試験場所
令和７年 ８月２３日（土）	農学専攻	アジア展開農学 実践農食科学 応用植物科学 地域共生	専門試験 面　　接	農学部

５．出願手続

（１）提出書類等

志願者は，下記提出書類等に検定料３０，０００円の**振替払込受付証明書を同封**し，朱書きで「大学院入学願書在中」と記入した封筒（角形２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕）に入れて提出すること。

検定料の納入方法

＜金融機関の窓口で納入する場合＞

ア　**本学所定の**振込依頼書（注３）を銀行，信用金庫，農協などの金融機関に持参して納入すること。
イ　振替払込受付証明書と振替払込請求書兼受領書は，金融機関の受領印があることを確認の上，受け取ること。
ウ　**振替払込受付証明書を提出書類等とともに同封して出願すること**。
エ　振替払込請求書兼受領書は本人の控えとして，受験票が手元に届くまで大切に保管すること。

＜コンビニエンスストアで納入する場合＞

ア　「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照の上，納入すること。
イ　出願期間最終日の納入受付時間は午後３時までとなっているので，注意すること。

＜クレジットカードで 納入する場合＞

ア　e-apply（イーアプライ）ホームページ（ＵＲＬ： https://e-apply.jp/e/ibaraki-gs/ ）にアクセスし，納入手続きを行う。
イ　納入手続き完了後，支払完了後に送信されるメールに記載のある URL よりアクセスすること。
ウ　PDF ファイルをダウンロードの上，「申し込み明細」をプリントアウトすること。
エ　「申し込み明細」に印字された「収納証明書」を切り取り，**提出書類等とともに同封して出願すること**。
オ　出願期間最終日の納入受付時間は午後３時までとなっているので，注意すること。

（注１）振込時の振込手数料は，振込人負担となる。
（注２）提出書類等が受理された後は，いかなる理由があっても振込済の検定料は返還されない。
（注３）本学所定の振込依頼書は窓口での配布と郵送のいずれかによる。窓口及び郵送先は１０ページの〈問い合わせ先〉となる。郵送を希望の場合は返信用封筒（角型２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕に，宛先記入の上，１４０円切手を貼りつけたもの）を送付すること。
（注４）コンビニエンスストア及びクレジットカードで納入する場合の操作方法等のお問合わせ先は次のとおりである。
〈お問合わせ先〉（株)キャリタス「学び・教育」出願・申込サポートセンター
（電話　０１２０－２０２０７９）

（注５） 災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除の特別措置を希望する場合は，１６ページの〇災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除 を確認すること。

提出書類等	摘　　　要
(1) 志願者名票	本研究科所定の用紙。
(2) 受験票・写真票	本研究科所定の用紙。写真は，上半身正面脱帽で出願前３か月以内に撮影したもの。（４ｃｍ×３ｃｍ ）
(3) 志望理由書	本研究科所定の用紙。
(4) 成績証明書	出身大学の学長（学部長）が作成し，**厳封**したもの。 **発行から３か月以内**のものに限る。 ※出願資格（３）④により審査のうえ出願資格を得た者は、提出を省略できる。
(5) 卒業証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。**発行から３か月以内**のものに限る。 ※出願資格（３）④により審査のうえ出願資格を得た者は、提出を省略できる。
(6) 受験票送付用封筒	長形３号（１２ｃｍ×２３．５ｃｍ）の封筒を用意すること。封筒に宛先（住所，氏名，郵便番号）を明記し，速達郵便料金の切手４１０円分を貼付して同封すること。
(7) 学士の学位授与（申請）証明書	出願資格（３）②に該当する者は，大学改革支援・学位授与機構から学士の学位が授与された旨明記されたもの。
(8) 英語能力試験の成績評価証明書	下記の試験のいずれかの成績評価証明書(スコアシート)の写しを1部提出すること。また，試験当日に成績評価証明書の**原本**を必ず持参すること。 ① TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate(公式認定証) ② TOEIC-IPテストのScore Report(受験者用控えスコア票) ③ TOEFL-iBTのExaminee Score Report又はTest Taker Score Report(受験者用控えスコア票)**※注意事項３　ⅰ)．参照** ④ TOEFL-PBTのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ⑤ TOEFL-ITPのScore Report(受験者用控え) **※注意事項３　ⅱ)．参照** ⑥ IELTSのTest Report Form(公式成績証明書) ※受験時期は問わない

注意事項

１．出願資格（３）④に該当する者は，本研究科において個別の入学資格審査（出願資格審査）で出願資格を認定した通知書の写しを提出すること。
２．志望する指導教員の専門分野及び研究内容については，１７～１９ページを参照のこと。
　アジア展開農学コースを志望する場合は，志望する指導教員に申し出ること。
３．提出書類(８)での注意点を以下に記す。
　ⅰ)「Test Taker Score Report」は，ETSから郵送されたスコア票のみを認めます。インターネット上でダウンロードし印刷したスコア票は利用できません。
　ⅱ) ⑤のスコア票には，記載事項が公式に認定されていることを示す実施団体の公印がありません。⑤で出願する場合には，記載事項に誤りがない旨を明記した公的な文書を実施団体(大学等)に申請しておき，出願時に提出すること。
　ⅲ) TOEIC, TOEFL, IELTS試験の成績評価証明書が届くまでに期間を要するため，提出日に間に合うように受験

すること。
ⅳ）令和2年度以降にオンラインで受験した英語能力試験の成績評価証明書についても有効とする。成績評価証明書は，原則，実施団体より郵送される紙の成績評価証明書の提出を基本とするが，紙の成績評価証明書が発行されない英語能力試験については，インターネット上でダウンロードし，印刷した成績評価証明書も有効とする。

なお，出願時に有効な成績評価証明書が提出できない場合は，出願を受理しない。
提出書類等に不備があったものは，いかなる場合でも出願を受理できない。

（２）出願期間
令和７年７月２８日（月）から８月１日（金）まで（期間内必着）
期限後に到着したものは受理しないので，早めに出願するように注意すること。

（３）出願方法
・ 出願書類等を**郵送**で提出する場合は，必ず**書留**とし，封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし，８月１日（金）までに**必着**のこと。
・ 封筒を直接持参する場合は，出願期間中の午前９時から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時までの間に８．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで提出すること。

（４）受験票等の送付について
・ 出願手続き終了者には，出願期間終了後，受験票及び受験者心得を受験票送付用の封筒に同封して送付する。
・ 受験票等が届かない場合は，下記の８．その他に記載の〈問い合わせ先〉に確認すること。
・ 出願後に，住所を変更した場合には，速やかに下記の８．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで届け出ること。

出願に当たっては，あらかじめ志望する指導教員に問い合わせをし，研究内容，指導について確認しておくこと。

６．合格発表

・ 令和７年９月９日（火）午後１時に農学部ホームページ上で合格者の受験番号を発表するとともに，合格者本人に郵送で通知する。
農学部ホームページ：【https://www.agr.ibaraki.ac.jp/】
・ 電話等による照会には一切応じない。不合格者には通知しない。

７．長期履修学生制度

・ この制度は，職業を有している等の事情により修学の困難な学生に対して，標準修業年限（２年）を超えて一定期間（最長４年）にわたり計画的に教育課程を履修し修了することができるものである。教育課程や履修すべき総単位数及び授業料は標準修業年限のものと同じなので，単年度当たりの時間的負担や経済的負担は相当軽減されることになる（ただし，授業料が改定された場合は，改定後の金額を基に再計算する）。
・ 状況の変化により長期履修期間で修了できない場合には，認められた履修期間に２年間を加えた期間，在学することができる。このうち，長期履修期間を超えた期間については留年扱いとなり，通常の授業料が適用されることになるので注意を要する。
・ この制度の詳細については，下記の８．その他に記載の〈問い合わせ先〉に問い合わせること。なお，合格者に対しては改めて通知する。

８．その他

（１）入学料及び授業料
入学料　　２８２，０００円
授業料　（前期分）２６７，９００円　（年額　５３５，８００円）
（注１）入学手続きまでに入学料及び授業料の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料が適用されることになる。
（注２）在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されることになる。
（注３）希望者は，入学料免除制度，授業料免除制度により選考の上，入学料，授業料の減免・徴収猶予を認められることがある。詳細は１６ページの ○学費の免除及び徴収猶予（延納・月割分納）について を確認すること。
（注４）入学時に納入する金額は，上記入学料に加え，学研災保険料などが含まれた金額となる。入学時納付金の金額については「入学手続案内」で別途周知する。

（２）**注意事項**
① 試験当日は必ず**「受験票」**及び**「**（出願時に提出した）**英語能力試験の成績評価証明書（原本）」**を持参すること。
② 健康上その他の理由により，受験又は修学に特別な配慮を必要とする者は，出願時に申し出ること。
③ 検定料を振り込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んだ場合は，検定料の返還請求ができるので申し出ること。なお，返還される金額は，振込手数料を差し引いた金額となる。
④ 不明な点は，下記に問い合わせること。なお，出願前に志望する指導教員に連絡を取り，あらかじめ確認すること。

〈問い合わせ先〉
茨城大学大学院農学研究科入試係
〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　　電話　０２９－８８８－８５１９
E-mail:iugsa_nyushi@ml.ibaraki.ac.jp

令和７年度茨城大学大学院農学研究科（修士課程）
１０月入学外国人留学生特別入試学生募集要項

本研究科に入学を志願する留学生（日本国以外の国籍を有する者）の入試は，この要項によるものとする。**ただし，日本の大学を卒業又は卒業見込みの者は，外国人留学生特別入試では受験できないので注意すること。**

１．専攻及び募集人員

専　　攻	募集人員	コ　ー　ス
農学専攻	若干名	アジア展開農学
		実践農食科学
		応用植物科学
		地域共生

（注意）１．募集人員には，連携大学院方式による募集人員（独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携，国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携）を含む。

２．出願資格

出願資格は以下の（１）～（４）を満たしている者とする。
（１）日本の国籍を有しない者
（２）出入国管理及び難民認定法における「留学」の在留資格を有する者又は大学院入学後に在留資格を「留学」に変更できる者
（３）TOEFL，TOEIC，IELTS 試験のいずれか一つを受験している者（受験時期は問わない）
（４）次の各号のいずれかに該当すること
　① 外国において，学校教育における１６年の課程を修了した者又は令和７年９月までに修了見込みの者
　② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者及び令和７年９月までに修了見込みの者
　③ 文部科学大臣の指定した者
　④ 外国の大学その他の外国の学校において，修業年限が３年以上である課程を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和７年９月までに授与される見込みの者（注１）
　⑤ 外国において学校教育における１５年の課程を修了し，本大学院において，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（注１）
　⑥ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和７年９月２０日までに２２歳に達する者（注２）

（注１）上記④・⑤で出願しようとする者は，事前審査（出願資格認定審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照のこと。
（注２）上記⑥で出願しようとする者は，個別の入学資格審査（出願資格審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出ること。詳細については，１５ページを参照のこと。

＊出願資格について疑問がある場合は，あらかじめ茨城大学大学院農学研究科入試係（E-mail: iugsa_nyushi@ml.ibaraki.ac.jp）に照会すること。
＊外国に在住の方で，受験を希望する場合は，あらかじめ茨城大学大学院農学研究科入試係（E-mail: iugsa_nyushi@ml.ibaraki.ac.jp）に照会すること。

３．選抜方法

入学者の選抜は，英語，専門試験及び面接の結果を総合して判定する。志望理由書，最終学校の成績証明書等は参考資料とする。なお，アジア展開農学コースを志望した場合は，英語により専門試験と面接を実施する。

	選　抜　方　法
英　語	出願時に提出する英語能力試験の成績評価証明書の成績をもとに点数化します（試験は実施しません）。
専門試験	① 志望するコースに係わる卒業論文の内容（志望するコースに係わる卒業論文を履修していない者は入学後の研究計画）について５分程度の発表を行います。 ② ①の発表について１０分程度の質疑応答を行います。
面　接	１０分程度の面接を行います。志望理由書及び成績証明書は面接時の参考資料とします。

注意事項

専門試験ではあらかじめ，入学後の研究計画についてＡ４判片面１枚の資料を作成しておくこと（文字サイズは１０．５ポイント以上，カラー可）。この資料を試験当日に１０部持参すること。

４．試験日時及び場所

月　　日	専　攻	コ　ー　ス	選 抜 方 法	試験場所
令和７年 ８月２３日（土）	農学専攻	アジア展開農学	専門試験 面　　接	農学部
		実践農食科学		
		応用植物科学		
		地域共生		

５．出願手続

（1）提出書類等

出願者は，１３ページの提出書類等に検定料３０，０００円の**振替払込受付証明書を同封**し，朱書きで「大学院入学願書在中」と記入した封筒（角形２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕）に入れて提出すること。

検定料の納入方法

＜金融機関の窓口で納入する場合＞

ア　**本学所定の**振込依頼書（注３）を銀行，信用金庫，農協などの金融機関に持参して納入すること。
イ　振替払込受付証明書と振替払込請求書兼受領書は，金融機関の受領印があることを確認の上，受け取ること。
ウ　**振替払込受付証明書を提出書類等とともに同封して出願すること**。
エ　振替払込請求書兼受領書は本人の控えとして，受験票が手元に届くまで大切に保管すること。

＜コンビニエンスストアで納入する場合＞

ア　「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照の上，納入すること。
イ　出願期間最終日の納入受付時間は午後３時までとなっているので，注意すること。

＜クレジットカードで納入する場合＞

ア　e-apply（イーアプライ）ホームページ（ＵＲＬ： https://e-apply.jp/e/ibaraki-gs/ ）にアクセスし，納入手続きを行う。
イ　納入手続き完了後，支払完了後に送信されるメールに記載のある URL よりアクセスすること。
ウ　PDF ファイルをダウンロードの上，「申し込み明細」をプリントアウトすること。
エ　「申し込み明細」に印字された「収納証明書」を切り取り，**提出書類等とともに同封して出願すること**。
オ　出願期間最終日の納入受付時間は午後３時までとなっているので，注意すること。

（注１）振込時の振込手数料は，振込人負担となる。
（注２）提出書類等が受理された後は，いかなる理由があっても振込済の検定料は返還されない。
（注３）本学所定の振込依頼書は窓口での配布と郵送のいずれかによる。窓口及び郵送先は１４ページの〈問い合わせ先〉となる。郵送を希望の場合は返信用封筒（角型２号〔２４ｃｍ × ３３．２ｃｍ〕に宛先記入の上，１４０円切手を貼りつけたもの）を送付すること。
（注４）コンビニエンスストア及びクレジットカードで納入する場合の操作方法等のお問合わせ先は次のとおりである。
〈お問合わせ先〉（株)キャリタス「学び・教育」出願・申込サポートセンター
（電話　０１２０－２０２－０７９）

（注５）**日本政府（文部科学省）から奨学金を受給している外国人留学生の場合，検定料は不要である**。

（注５） 災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除の特別措置を希望する場合は，１６ページの　〇災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除 を確認すること。

提出書類等	摘　　　　　　　　　要
(1) 志願者名票	本研究科所定の用紙。
(2) 受験票・写真票	本研究科所定の用紙。写真は，上半身正面脱帽で出願前３か月以内に撮影したもの。（４ｃｍ×３ｃｍ）
(3) 志望理由書	本研究科所定の用紙。
(4) 成績証明書	出身大学の学長（学部長）が作成し，**厳封**したもの。 **発行から３か月以内**のものに限る。 ※出願資格（３）④、⑤により審査のうえ出願資格を得た者は、提出を省略できる。
(5) 卒業・修了（見込）証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。**発行から３か月以内**のものに限る。 ※出願資格（３）⑥により審査のうえ出願資格を得た者は、提出を省略できる。
(6) 学士学位に相当する学位の授与（申請）証明書	出願資格（４）④に該当する者は，学士の学位に相当する学位が授与された旨明記された証明書，又は学位授与の申請をしている旨を明記した証明書（様式任意。出身大学長又は学校長が作成）を提出すること。
(7) 英語能力試験の成績評価証明書	下記の試験のいずれかの成績評価証明書(スコアシート)の写しを1部提出すること。また，試験当日に成績評価証明書の**原本**を必ず持参すること。 ① TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate(公式認定証) ② TOEIC-IPテストのScore Report(受験者用控えスコア票) ③ TOEFL-iBTのExaminee Score Report又はTest Taker Score Report(受験者用控えスコア票)**※注意事項６　ⅰ）．参照** ④ TOEFL-PBTのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ⑤ TOEFL-ITPのScore Report(受験者用控え) **※注意事項６　ⅱ）．参照** ⑥ IELTSのTest Report Form(公式成績証明書) ※受験時期は問わない。
(8) 住民票又は入国査証の写し，又は身分を証明できるもの	住民票は市区町村長から交付された在留資格及び在留期間が明記されたもの。 **発行から３か月以内**のものに限る。ない場合には，入国査証，運転免許証等，身分を証明できるものの写しを提出すること。
(9) 受験票送付用封筒	長形３号（１２ｃｍ×２３．５ｃｍ）の封筒に宛先（郵便番号，住所，氏名）を明記し，速達郵便料金の切手４１０円分を貼付すること。

注意事項

１．提出書類のうち日本語及び英語以外の言語で記載されたものは，**日本語又は英語の訳文**をつけること。
２．出願資格（４）⑥に該当する者は，本研究科において個別の入学資格審査（出願資格審査）で出願資格を認定した通知書の写しを提出すること。
３．日本政府（文部科学省）から奨学金を受給している外国人留学生は「日本政府（文部科学省）から奨学金を受給している」旨の証明書を提出すること。
４．志望する指導教員の専門分野及び研究内容については，１７～１９ページを参照のこと。
アジア展開農学コースを志望する場合は，志望する指導教員に申し出ること。
５．卒業（修了）証明書もしくは卒業（修了）見込み証明書に関しては，付加的な書類の提出を求めることがある。
６．提出書類（７）での注意点を以下に記す。
ⅰ）「Test Taker Score Report」は，ETSから郵送されたスコア票のみを認めます。インターネット上でダウンロードし，印刷したスコア票は利用できません。
ⅱ）⑤のスコア票には，記載事項が公式に認定されていることを示す実施団体の公印がありません。⑤で出願する場合には記載事項に誤りがない旨を明記した公的な文書を実施団体(大学等)に申請しておき，出願時に提出すること。
ⅲ）TOEIC，TOEFL，IELTS試験の成績評価証明書が届くまでに期間を要すため，提出日に間に合うように受験すること。
ⅳ）令和2年度以降にオンラインで受験した英語能力試験の成績評価証明書についても有効とする。成績評価証明書は，原則，実施団体より郵送される紙の成績評価証明書の提出を基本とするが，紙の成績評価証明書が発行されない英語能力試験については，インターネット上でダウンロードし，印刷した成績評価証明書も有効とする。
なお，出願時に有効な成績評価証明書が提出できない場合は，出願を受理しない。

提出書類等に不備があったものは，いかなる場合でも出願を受理できない。

（２）出願期間
令和７年７月２８日（月）から８月１日（金）まで（期間内必着）
期限後に到着したものは受理しないので，早めに出願するように注意すること。

（３）出願方法
・ 出願書類等を**郵送**で提出する場合は，必ず**書留**とし，封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし，８月１日（金）までに**必着**のこと。
・ 封筒を直接持参する場合は，出願期間中の午前９時から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時までの間に１４ページの７．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで提出すること。

（４）受験票等の送付について
- 出願手続き終了者には，出願期間終了後，受験票及び受験者心得を受験票送付用の封筒に同封して送付する。
- 受験票等が届かない場合は，下記の７．その他に記載の〈問い合わせ先〉に確認すること。
- 出願後に，住所を変更した場合には，速やかに下記の７．その他に記載の〈問い合わせ先〉まで届け出ること。

出願に当たっては，あらかじめ志望する指導教員に問い合わせをし，研究内容，指導について確認しておくこと。

６．合格発表

- 令和７年９月９日（火）午後１時に農学部ホームページ上で合格者の受験番号を発表するとともに，合格者本人に郵送で通知する。
  農学部ホームページ：【https://www.agr.ibaraki.ac.jp/】
- 電話等による照会には一切応じない。不合格者には通知しない。

７．その他

（１）入学料及び授業料

入学料　　２８２，０００円
授業料　（前期分）２６７，９００円　（年額　５３５，８００円）

（注１）入学手続きまでに入学料及び授業料の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料が適用されることになる。
（注２）在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されることになる。
（注３）希望者は，入学料免除制度，授業料免除制度により選考の上，入学料，授業料の減免・徴収猶予を認められることがある。詳細は１６ページの ○学費の免除及び徴収猶予（延納・月割分納）について を確認すること。
（注４）入学時に納入する金額は，上記入学料に加え，学研災保険料などが含まれた金額となる。入学時納付金の金額については「入学手続案内」で別途周知する。

（２）**注意事項**

① 試験当日は必ず**「受験票」**及び「（出願時に提出した）**英語能力試験の成績評価証明書（原本）」**を持参すること。
② 健康上その他の理由により，受験又は修学に特別な配慮を必要とする者は,出願時に申し出ること。
③ 検定料を振り込んだが出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んだ場合は,検定料の返還請求ができるので申し出ること。なお，返還される金額は，振込手数料を差し引いた金額となる。
④ 不明な点は，下記に問い合わせること。なお，出願前に志望する指導教員に連絡を取り,あらかじめ確認すること。

〈問い合わせ先〉
茨城大学大学院農学研究科入試係
〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　　電話　０２９－８８８－８５１９
E-mail: iugsa_nyushi@ml.ibaraki.ac.jp

○事前審査（出願資格認定審査）について

一般入試出願資格（２）⑧・⑨・⑩及び外国人留学生特別入試出願資格（４）④・⑤で出願しようとする者については，事前審査（出願資格認定審査）を行うので，あらかじめ農学研究科入試係に申し出て，次の書類を下記期日までに提出すること。

事前審査の取扱いは，次のとおりとする。

（１）提出書類及び提出期限

① 入学試験出願資格認定申請書（本研究科所定用紙）
② 成績証明書
③ その他本研究科が必要と認める書類
④ 返信用封筒〔長形３号（１２ｃｍ × ２３．５ｃｍ），郵便番号・住所・氏名を明記，４１０円切手（速達郵便料金）貼付〕

上記①～④までの書類等を，**令和７年７月８日（火）**までに農学研究科入試係に持参又は郵送（**必着**）すること。持参の場合の受付時間は午前９時から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時まで。

（２）提出先

〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　茨城大学大学院農学研究科入試係

（３）事前審査の結果通知

事前審査の結果は，令和７年７月２２日（火）までに農学研究科長より本人宛て郵送（速達）で通知する。

○個別の入学資格審査（出願資格審査）について

１．一般入試の出願資格（２）⑪，社会人特別入試の出願資格（３）④，外国人留学生特別入試の出願資格（４）⑥において，個別の入学資格審査（出願資格審査）により出願資格が認められる者は，次のとおりとする。

短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業者，外国大学日本分校，外国人学校の卒業者（見込みを含む）など大学卒業資格を有していない者であっても，本大学院における個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者。

※　個別の入学資格審査（出願資格審査）による『２２歳に達した者』の解釈については，令和７年９月２０日までに出願資格該当年齢に達した者とする。

個別の入学資格審査（出願資格審査）を希望する者は，出願前に下記まで問い合わせること。

茨城大学大学院農学研究科入試係　電話：０２９－８８８－８５１９

２．上記の個別の入学資格審査（出願資格審査）の取扱いは，次のとおりとする。

（１）提出書類

① 入学試験出願資格個別審査申請書（本研究科所定の用紙）
② 出願理由書（本研究科所定の用紙）
③ 履歴書（本研究科所定の用紙）
④ 最終学校の卒業（修了）（見込み）証明書（生年月日が記載されているもの）〈原本〉
〔なお，卒業証明書に生年月日が記載されていないものは，生年月日が記載されているもの（パスポート，運転免許証又は健康保険証）の写し。〕
⑤ 最終学校の学業成績証明書〈原本〉〈**厳封**〉
⑥ 返信用封筒〔長形３号（１２ｃｍ × ２３．５ｃｍ〕，郵便番号・住所・氏名を明記，４１０円切手（速達郵便料金）貼付〕

◆　提出書類のうち，日本語及び英語以外によるものは**日本語又は英語の訳文をつける**こと。

（２）申請手続

上記①～⑥の書類等を，**令和７年７月８日（火）**までに農学研究科入試係に持参又は郵送（**必着**）すること。
持参の場合の受付時間は午前９時から午前１１時３０分及び午後１時から午後４時まで。
なお，郵送の場合は必ず**書留速達郵便**とし，**期間内必着**とする。

（３）提出先

〒３００－０３９３　茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１　茨城大学大学院農学研究科入試係

（４）個別の入学資格審査（出願資格審査）の結果通知

令和７年７月２２日（火）までに農学研究科長から本人宛郵送（速達）により通知する。

（５）個別の入学資格審査（出願資格審査）における選考基準

最終学校の学業成績・履歴書及び出願理由書等を総合的に審査して決定する。

（６）個別の入学資格審査（出願資格審査）で出願資格が認められた場合，本研究科入学試験の出願手続ができる。出願手続の際に，本研究科通知書の写しを提出すること。

○安全保障輸出管理について

茨城大学においては，日本国政府が定める外国為替及び外国貿易法に基づき，学内規程を定め，大学として行う物品の輸出，技術の提供，人材の交流等について，安全保障の観点から適正に管理することとしている。また，この取組みの一環として，外国人留学生及び外国人研究者の受入れに当たり，事前に研究内容等の確認を実施している。

法令等により規制されている事項に該当する場合は，希望する研究活動に制限がかかる場合や，教育が受けられない場合があるので，出願書類を提出する前に，必ず指導を希望する教員へ相談を行い，確認を行うよう注意すること。

なお，入学時には，外国為替及び外国貿易法を順守する誓約書に署名すること。

○個人情報の取扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）に則り，出願書類等により志願者から提出された個人情報については，入学者選抜に係る用途にのみ使用し，他の目的に利用，又は提供することはありません。

○災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除について

茨城大学では，災害等で被災した受験生の進学の機会を確保する観点から，本学入学者選抜試験の出願に際し，入学検定料免除の特別措置を実施します。詳細については，以下に記載する本学ホームページをご覧いただくか，茨城大学学務部入試・高大連携課まで問い合わせてください。

＜本学ホームページ＞
https://www.ibaraki.ac.jp/guidance/exemption/

なお，特別措置を希望される方は，出願期間の１週間前までに入試・高大連携課まで問い合わせてください。

＜お問い合わせ先＞
茨城大学学務部入試・高大連携課（電話：０２９－２２８－８０６４）

○学費の免除及び徴収猶予（延納・月割分納）について

入学料，授業料の納入が経済的理由により困難で，かつ学業優秀な者，又は風水害の被災等の特別な事情のある者には，本人の申請に基づき，選考の上，減免または徴収猶予が認められる制度があります。

制度の詳細はホームページをご覧ください。

茨城大学＞経済的支援制度＞学費の免除
https://www.ibaraki.ac.jp/student/economicsupport/exemption/

＜お問い合わせ先＞
茨城大学スチューデントライフサポート室　（電話：０２９－２２８－８０５９・８０６７）

○奨学金について

日本学生支援機構による奨学金のほか，地方公共団体や公益法人等の奨学団体等が行っている奨学金制度があります。

①日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学規定により，選考の上，奨学生に採用されます。ただし，外国人留学生は，原則として出願資格を有しません。詳細は日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

＜日本学生支援機構ホームページ＞
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/

②地方公共団体及び公益法人等の奨学金

地方公共団体や公益法人等の奨学団体が行っている奨学金制度があります。申請に当たっては，奨学団体ごとに定める募集資格等を満たしている必要があります。

本学に案内のあった募集内容については，本学ホームページ及び学内の教務情報ポータルシステムを利用し，随時在学生向けに案内しています。

○入学試験個人成績の開示について

令和７年度１０月入学一般入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試の個人成績を，下記により受験者本人に限って開示します。

①	申込期間等	令和８年５月１日（金）から５月２９日（金）まで　午前９時から午後５時 （ただし，土・日曜日及び祝日を除く。）
②	申込者	**不合格受験者本人に限ります。**
③	申込方法	次の書類を持参の上，来学し，所定の用紙により申し込んでください。 ○ 本学の受験票 ○ 本人確認のできる書類（学生証，免許証，パスポート等） ○ 返信用封筒（長形３号〔１２ｃｍ × ２３．５ｃｍ〕） 申請者の郵便番号・住所・氏名を記入の上，５９０円分（書留料金）の切手を貼り付けてください。 **なお，電話での申し込みについては受け付けておりません。**
④	申込先	茨城大学大学院農学研究科入試係（茨城県稲敷郡阿見町中央３－２１－１）
⑤	開示方法	受験者本人宛に，書留郵便で後日送付します。
⑥	開示内容	段階別（３段階程度）に区分して開示します。
⑦	その他	順位については開示しません。**不合格者が５名未満の場合，開示しません。**

農学研究科担当教員の専門分野と研究概要

専攻	教員氏名	専門分野	注	研究概要	指導資格	主担当コース
	朝山　宗彦	分子生命科学		藻の分子生物学とバイオテクノロジーに関する研究	①	実践農食科学コース
	池田　真也	農産物流通学		農産物流通およびマーケティングに関する経済研究	①	地域共生コース
	伊丹　一浩	農業史・環境史		近代および現代における農業、農村、環境をめぐる問題の史的展開に関する研究	①	地域共生コース
	井上　栄一	園芸学		園芸作物の品質制御に関する生理・遺伝学的研究	①	応用植物科学コース
	上塚　浩司	動物保健衛生学		野鳥や動物園動物の腸内に生息するウエルシュ菌(*Clostridium perfringens*)と腸球菌(*Enterococcus faecalis*)に関する系統学的研究	①	実践農食科学コース
	臼井　靖浩	農業気象学		作物の生育・生長と生育環境に関する研究 気候変動適応策に関する研究	①	地域共生コース
	内田　晋	環境経済学		農業の環境影響評価に関する研究	①	地域共生コース
	大久保　武	動物育種学		家畜・家禽の成長及び生殖制御に関する分子内分泌学的研究 家畜・家禽の摂食および代謝関連遺伝子の単離と機能解析	①	実践農食科学コース
	岡山　毅	生物生産機械学		三次元計測を用いた動物・植物のモデリング	①	地域共生コース
	菊田　真吾	農薬学		昆虫特異的な薬剤標的に関する研究	①	応用植物科学コース
	北嶋　康樹	応用動物昆虫学		ハダニ及び昆虫の生態と防除に関する研究	①	応用植物科学コース
	木下　嗣基	流体力学/環境工学		流体力学および環境工学に関する研究	①	地域共生コース
	久保山　勉	植物育種学		イネ雑種強勢の利用に関する研究，アサガオの花に関する遺伝学的研究	②	応用植物科学コース
	上妻　由章	食品分子機能学		食品昆虫素材等の生体調節機能に関する研究 生理活性タンパク質の探索，構造・機能解析及び利用に関する研究	①	実践農食科学コース
	國府方　吾郎	植物多様性保全学	■	植物における分子・染色体データを用いた多様性把握に関する研究 絶滅危惧植物の保全に関する研究	①	応用植物科学コース
	小島　俊雄	植物生化学・分子生物学		植物の環境ストレス応答機構の解明とストレス耐性作物の開発に関する研究	③	実践農食科学コース

【注】
●印は国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携による。
■印は独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携による。

【指導資格】
①教育研究指導を担当。
②教育研究指導を担当，但し研究指導は副指導に限る。当該教員の指導を希望する場合は，当該教員に連絡した際に研究指導体制について必ず確認をすること。
③教育指導を担当。

農学研究科担当教員の専門分野と研究概要

専攻	教員氏名	専門分野	注	研究概要	指導資格	主担当コース
農学専攻	小寺　昭彦	地域環境情報学		農業・農村の気候変動適応とレジリエンスに関する研究	②	地域共生コース
	小針　大助	応用動物行動学		展示動物および家畜のアニマルウェルフェアに配慮した動物行動学的研究	①	実践農食科学コース
	小松﨑　将一	農作業学		持続可能な農食システムにおける物質循環の最適化に関する研究	①	地域共生コース
	坂上　伸生	土壌環境科学		土壌の持続的利用や土壌を介した物質循環に関する研究 熱帯農業の特性と土壌の持続可能性に関する研究	①	実践農食科学コース
	坂口　敦	土壌物理学		干ばつおよび豪雨時の土壌水と作物の水ストレスの観測および解析 灌漑排水技術の開発	①	地域共生コース
	迫田 翠	作物学		持続可能な作物栽培と土壌環境の相互作用に関する研究	③	応用植物科学コース
	佐藤　達雄	施設生産技術学		植物の病害に対する誘導抵抗性のメカニズムと応用に関する研究 施設栽培における環境負荷軽減型栽培技術	①	応用植物科学コース
	庄司　俊彦	食品機能学	●	食品のポリフェノールなど機能性成分分析、脂質代謝などの機能性研究	①	実践農食科学コース
	庄山　紀久子	景観生態学		持続可能な土地利用・生態系管理に関する研究	①	地域共生コース
	鈴木　聡	醸造微生物学	●	食品醸造に使われる麹菌などの遺伝子解析及びその産業利用に関する研究	①	実践農食科学コース
	鈴木　穂高	食品衛生学		魚貝毒に関する研究 食中毒菌に関する研究	①	実践農食科学コース
	髙瀬　唯	景観整備学		地域環境に基づく良好な景観の形成・保護・利用に関する研究	①	地域共生コース
	田中　伸幸	植物分類学	■	種子植物の分類学的研究および資源植物学的研究	①	応用植物科学コース
	七夕　小百合	作物生産技術学		マメ科植物の根粒形成・窒素固定活性に関する研究 地域内資源循環型栽培技術の開発に関する研究	①	応用植物科学コース
	長南　茂	代謝生化学		細胞内コエンザイムA代謝に関する研究	①	実践農食科学コース
	戸嶋　浩明	生物有機化学		生理活性物質の合成研究	①	実践農食科学コース
	豊田　淳	動物生化学		心理社会的ストレスによる心身不調のメカニズムの解明 心身不調を緩和・予防する食品や飼料中成分の探索 心身不調モデルマウスの開発とその評価系の開発	①	実践農食科学コース
	長澤　淳	食料経済学		食料シミュレーションに関する研究	③	地域共生コース
	中島　雅己	植物病理学		植物病原菌の病原性発現機構に関する研究 植物病害のバイオコントロールに関する研究 植物の誘導抵抗性を利用した病害防除に関する研究	①	応用植物科学コース
	中平　洋一	植物分子生物学		葉緑体工学を用いた有用物質生産に関する研究	①	実践農食科学コース

【注】
●印は国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携による。
■印は独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携による。

【指導資格】
①教育研究指導を担当。
②教育研究指導を担当，但し研究指導は副指導に限る。当該教員の指導を希望する場合は，当該教員に連絡した際に研究指導体制について必ず確認をすること。
③教育指導を担当。

農学研究科担当教員の専門分野と研究概要

専攻	教員氏名	専門分野	注	研究概要	指導資格	主担当コース
農学専攻	中村　彰宏	食品保蔵学		多糖類の食品における物性機能に関する研究	①	実践農食科学コース
	成澤　才彦	微生物生態学		微生物共生を利用した植物機能強化に関する研究	①	実践農食科学コース
	西川　邦夫	農政学		農業政策・農業構造・農業経営に関する研究	①	地域共生コース
	西澤　智康	地圏生態化学		地圏生態系微生物の群集構成および機能に関する研究 土壌細菌−植物間および微生物間相互作用に関する研究 生理活性物質を生産する微生物のゲノム生態学的研究	①	実践農食科学コース
	西原　宏史	応用微生物学		水素酸化細菌の機能解析と利用に関する研究	③	実践農食科学コース
	長谷川　守文	天然物化学		イネの動的病害防御物質の生物有機化学研究	①	実践農食科学コース
	古谷　綾子	植物病理学		植物病原細菌の病原性機構に関する研究 植物細菌病害のバイオコントロールに関する研究	②	応用植物科学コース
	前田　滋哉	生態水理学		農業活動と水域生態系の調和に関する研究 河川や農業水路における水理特性と魚類生息環境の保全に関する研究	①	地域共生コース
	牧山　正男	農地工学		大区画水田の均平および排水性に関する研究	①	地域共生コース
	水野　貴行	花き園芸資源学	■	園芸資源植物の品質に関する有機化学的・生理学的研究	①	応用植物科学コース
	宮口　右二	畜産物科学		飼料および加工技術による高品質な畜産製品の開発に関する研究 未利用食料資源の有効利用に関する研究	①	実践農食科学コース
	村井　良徳	植物化学適応学	■	各種植物におけるフェノール化合物のプロファイリング 植物におけるフェノール化合物の機能に関する研究	①	応用植物科学コース
	望月　佑哉	青果物利用学		園芸作物の安定生産および鮮度保持に関する研究	①	応用植物科学コース
	安江　健	応用動物行動学		家畜の行動と人の生活への活用に関する研究	①	実践農食科学コース
	鎗田　孝	食品分析化学		食品中の有害物質や機能性成分の化学分析法に関する研究	①	実践農食科学コース
	楊 汝楠	国際農業論		日中における都市農業のブランド戦略に関する研究	③	地域共生コース
	吉田　悠太	動物生体機構学		味覚嗜好性の制御機構に関する研究 動物の味覚受容機構に関する研究	①	実践農食科学コース
	林　暁嵐	農業水利学		湖沼とその流域の物質循環に関する研究	③	地域共生コース

【注】
●印は国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門との連携による。
■印は独立行政法人国立科学博物館植物研究部との連携による。

【指導資格】
①教育研究指導を担当。
②教育研究指導を担当，但し研究指導は副指導に限る。当該教員の指導を希望する場合は，当該教員に連絡した際に研究指導体制について必ず確認をすること。
③教育指導を担当。

〔一般入試用〕

令和７年度 茨城大学大学院農学研究科志願者名票[10 月入学]

<table>
<tr><td colspan="2">ふりがな
氏　　名</td><td></td><td>男
・
女</td><td colspan="2">昭和
　　年　　月　　日生
平成　　　（　　歳）</td><td>受験
番号</td><td>※</td></tr>
<tr><td colspan="2">志望コース</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">志望指導教員氏名</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">出願資格</td><td colspan="6">大学　　学部　　学科　　年　　月　卒　業
卒業見込</td></tr>
<tr><td colspan="2">現 住 所</td><td colspan="6">〒</td></tr>
<tr><td colspan="2">連 絡 先</td><td colspan="6">〒
（ 電　話 :　　　　）
(携帯電話 :　　　　）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">保
証
人</td><td>氏　名</td><td colspan="2"></td><td>職 業</td><td></td><td>続 柄</td><td></td></tr>
<tr><td>現住所</td><td colspan="6">〒
（ 電　話 :　　　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">合格通知用宛先
書類送付先</td><td colspan="6">該当する□にチェックを入れる。
□ 現住所と同じ
□ 連絡先と同じ
□ 保証人の現住所と同じ</td></tr>
</table>

履　歴　書

<table>
<tr><td></td><td>年　月</td><td>履　歴　事　項</td></tr>
<tr><td rowspan="7">学歴（高校以上）</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">職歴</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td></tr>
</table>

注１．※印欄は記入しないこと。
　２．訂正する場合は，二重線で抹消してください。
　３．志望するコースの教育研究内容等については，あらかじめ志望する指導教員に問い合わせ，確認しておくこと。
　４．現住所，連絡先，保証人の現住所及び書類送付先は，提出後変更があった場合は直ちに申し出ること。
　５．学歴は日本語学校，研究生等全て記載すること。
　６．志望指導教員氏名は，１７ページ～１９ページに記載の農学研究科担当教員のうち，指導資格欄が①又は②の教員から１名を記載すること。

〔一般入試用〕

令和７年度　茨城大学大学院農学研究科

受 験 票［１０月入学］

受　験　番　号	※
ふ　り　が　な 氏　　　　　名	
志 望 コ ー ス	コース
注　　１．※印欄は記入しないこと。 　　　２．この受験票は試験当日必ず持参すること。	

切り取り線

切 り 取 り 線

切り取り線

〔一般入試用〕

令和７年度　茨城大学大学院農学研究科

写 真 票［１０月入学］

受　験　番　号	※
ふ　り　が　な 氏　　　　　名	
志 望 コ ー ス	コース
写 真 貼 付 欄 （縦4cm×横3cm） 出願前３ヶ月以内撮影 正面上半身無帽	

注　※印欄は記入しないこと。

〔一般入試用〕

受験番号	※

令和７年度 茨城大学大学院農学研究科志望理由書［10 月入学］

ふりがな 氏　　名		志　　望 コ ー ス	

※印欄は記入しないこと。

本人自筆で記入すること。また，記入に当たっては，黒ボールペンを用い，文字は楷書で数字は算用数字を用いて丁寧に記入すること。

〔社会人特別入試用〕

令和７年度 茨城大学大学院農学研究科志願者名票［10 月入学］

ふりがな 氏　　名		男 ・ 女	昭和 年　月　日生 平成　（　歳）			受験 番号	※
志望コース			志望指導教員氏名				
出願資格	大学　学部　学科　年　月　卒　業						
現 住 所	〒						
連 絡 先	〒 （ 電　話 ：　） （携帯電話 ：　）						
保証人 氏　名			職 業		続 柄		
保証人 現住所	〒 （ 電　話 ：　）						
合格通知用宛先 書類送付先	該当する□にチェックを入れる。 □　現住所と同じ □　連絡先と同じ □　保証人の現住所と同じ						

履　　歴　　書

	年　　月	履　　歴　　事　　項
学歴（高校以上）		
職　歴		

注１．※印欄は記入しないこと。
　２．訂正する場合は，二重線で抹消してください。
　３．志望するコースの教育研究内容等については，あらかじめ志望する指導教員に問い合わせ，確認しておくこと。
　４．現住所，連絡先，保証人の現住所及び書類送付先は，提出後変更があった場合は直ちに申し出ること。
　５．学歴は日本語学校，研究生等全て記載すること。
　６．志望指導教員氏名は，１７ページ～１９ページに記載の農学研究科担当教員のうち，指導資格欄が①又は②の教員から１名を記載すること。

〔社会人特別入試用〕

令和７年度　茨城大学大学院農学研究科

受 験 票［10月 入 学］

受　験　番　号	※
ふ　り　が　な 氏　　　　名	
志 望 コ ー ス	コース
注　１．※印欄は記入しないこと。 ２．この受験票は試験当日必ず持参すること。	

切り取り線

切　り　取　り　線

切り取り線

〔社会人特別入試用〕

○　○

令和７年度　茨城大学大学院農学研究科

写 真 票［10月 入 学］

受　験　番　号	※
ふ　り　が　な 氏　　　　名	
志 望 コ ー ス	コース

写 真 貼 付 欄
（縦4cm×横3cm）

出願前３ヶ月以内撮影
正面上半身無帽

注　※印欄は記入しないこと。

〔社会人特別入試用〕

受験番号	※

令和７年度 茨城大学大学院農学研究科志望理由書[10 月入学]

ふりがな 氏　　名		志　　望 コ ー ス	

※印欄は記入しないこと。

本人自筆で記入すること。また，記入に当たっては，黒ボールペンを用い，文字は楷書で数字は算用数字を用いて丁寧に記入すること。

〔外国人留学生特別入試用〕

令和７年度 茨城大学大学院農学研究科志願者名票［10 月入学］

受験番号	※

<table>
<tr><td rowspan="4">氏　名</td><td>フリガナ</td><td></td><td rowspan="2">志望コース</td><td rowspan="2">コース</td></tr>
<tr><td>自国語</td><td></td></tr>
<tr><td>フリガナ</td><td></td><td rowspan="2">志望指導
教員氏名</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>ローマ字</td><td></td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td colspan="2">年　月　日生（　歳）</td><td>性　別</td><td>男 ・ 女</td></tr>
<tr><td>国　籍</td><td></td><td>在　留
資　格</td><td>在　留
期　間</td><td>年　月　日　から
年　月　日　まで</td></tr>
<tr><td>出願資格</td><td colspan="4">大学　学部　学科　年　月　日　卒　業 / 卒業見込</td></tr>
<tr><td rowspan="3">日本における</td><td>本人の住所</td><td colspan="3">〒
電話（　）　—
携帯電話（　）　—</td></tr>
<tr><td rowspan="2">上記以外の連絡先</td><td>氏　名</td><td></td><td>本人との関係</td></tr>
<tr><td>住　所</td><td colspan="2">〒
電話（　）　—</td></tr>
<tr><td>合格通知に関する
受信場所</td><td colspan="4">〒
様方　電話（　）　—</td></tr>
</table>

履　歴　書（学歴は小学校入学時から記入すること。）

区分	年・月　年・月	修学年数	記　載　事　項
学歴	・　～　・		
	・　～　・		
	・　～　・		
	・　～　・		
	・　～　・		
	・　～　・		
職歴	・　～　・		
	・　～　・		

（注意）１．※欄以外は本人が直筆で記入すること。
２．訂正する場合は，二重線で抹消してください。
３．志望するコースの教育研究内容等については，あらかじめ指導教員に問い合わせ，確認しておくこと。
４．年号は西暦，欧文は活字体で記入すること。
５．氏名の欄は，ファミリー・ファースト・ミドルネームの順とし，フリガナはカタカナで記入すること。
６．国籍，在留資格及び在留期間は，住民票又は入国査証に記載されているものを記入すること。
７．学歴は日本語学校，研究生等全て記載すること。
８．志望指導教員氏名は，１７ページ～１９ページに記載の農学研究科担当教員のうち，指導資格欄が①又は②の教員から１名を記載すること。

〔外国人留学生特別入試用〕

令和７年度　茨城大学大学院農学研究科

受験票［10月入学］

<table>
<tr><td colspan="2">受験番号</td><td>※</td></tr>
<tr><td rowspan="2">氏名</td><td>フリガナ
氏名
ローマ字</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>年　　月　　日生　男・女</td></tr>
<tr><td colspan="2">国籍</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">志望コース</td><td>コース</td></tr>
<tr><td colspan="3">注　１．※印欄は記入しないこと。
２．本人が直筆で記入すること。
３．この受験票は試験当日必ず持参すること。</td></tr>
</table>

切り取り線

切り取り線

切り取り線

〔外国人留学生特別入試用〕

令和７年度　茨城大学大学院農学研究科

写真票［10月入学］

受験番号	※
フリガナ 氏名 ローマ字	
志望コース	コース

写真貼付欄
（縦4cm×横3cm）
出願前３ヶ月以内撮影
正面上半身無帽

注　１．※印欄は記入しないこと。

２．本人が直筆で記入すること。

〔外国人留学生特別入試用〕

受験番号	※

令和７年度 茨城大学大学院農学研究科志望理由書[10 月入学]

フリガナ 氏　　名		志　　望 コ ー ス	

※印欄は記入しないこと。

本人自筆で記入すること。また，記入に当たっては，黒ボールペンを用い，文字は楷書で数字は算用数字を用いて丁寧に記入すること。

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください（インターネット登録不要）

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

https://www.sej.co.jp/services/multicopy

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の**「学び・教育」**よりお申込みください。

学び・教育
↓
入学検定料等支払
▼

LAWSON Loppi / MINISTOP Loppi

https://www.lawson.co.jp

https://www.ministop.co.jp

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の**「各種サービスメニュー」**よりお申込みください。

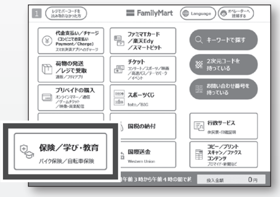
「各種申込（学び）」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い
▼

あなたと、コンビに、FamilyMart
マルチコピー機

https://www.family.co.jp

最寄りの「ファミリーマート」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の**「保険／学び・教育」**よりお申込みください。



保険／学び・教育
↓
学び・教育
↓
大学・短大・大学院 入学検定料支払いサービス
▼

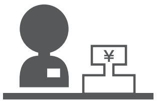
［茨城大学大学院］をタッチし、申込情報を入力して**「払込票／申込券」**を発券ください。

＊画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニの**レジ**でお支払いください。

端末より「払込票」（マルチコピー機）または「申込券」（Loppi、マルチコピー機）が出力されますので、**30分以内にレジにて**お支払いください。



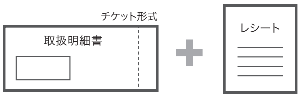
＊出願期間最終日の支払受付時間は15時までとなります。 ＊お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
＊お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
＊すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料（税込）	入学検定料が5万円未満	550円
	入学検定料が5万円以上	770円

（セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ）

②お支払い後**チケット**と**レシート**の2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」（マルチコピー機）または「払込受領証」（Loppi）。



（ファミリーマート）

②お支払い後**受領書**（レシート）をお受け取りください。

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「収納証明書」部分を切り取り、他の出願書類とともに提出してください。

受領書（レシート）を他の出願書類とともに提出してください。

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター https://e-apply.jp/ TEL 0120-202079 ※コンビニ店頭ではお応えできません。